



元気とタイムリーな情報を提供する

# 五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成24年07月16日 第571号「週刊五十嵐レポート」

## 第20回財務体質強化セミナー

7月5日(東京)、7月11日(大阪)にて、船井総合研究所主催の第20回「財務体質強化セミナー」の講師をさせていただきました。年2回開催、丸10年を迎えました。町コン五十嵐は第2回目から参加させていただいています。10年続くセミナーは船井総研でもあまりないとのこと。「財務」というテーマは時代が変わっても変わらない定番なんですね。

10年やっても難しいところは、受講者のレベルが様々であることです。多くは、中小企業のトップである社長が参加されます。このような社長は営業、販売、出店等を積極的に行なってきて、ふっと「財務」のことをおざなりになってきたことで「財務」の勉強をしていきたいという社長です。このようは方々にはわかりやすいと評価され、吸収されていきます。

一方、社長から指示を受けて受身の状態で参加された従業員の方々。まったく財務や経理の知識のない人にとってはよくわからない。難しいとなってしまいます。

逆に、あるていど財務の知識や経験のある社長にとっては簡単すぎる、もっと難しいことを教えてほしいという願いもあります。

この「財務体質強化セミナー」は中小企業の社長(経営者)向けで初心者から中級者のレベルに合わせて行なっています。

セミナー終了後、町コン五十嵐に受講者からメールが来ました。「こんにちは。昨日大阪で船井総研のセミナー『財務体質強化セミナー』に参加させて頂きましたNと申します。

その節は大変わかりやすい有意義なお時間を頂きましてありがとうございました。先生のお話から、早速弊社でもBS、PL、CFの作成をしっかりと意識強化して財務体質を把握しながら業務をしていこうと強く思いました。また、仲間内にもあまり気にしていない者が多いので、一回勉強した方が良いと伝えようと思います。」このような経営者をどんどん増やしていこうと思います。

ちょっと  
気になる出来事

毎週日曜日に開催している「ランチェスター経営戦略塾」での雑談。最近、フェイスブックで昔の中学の同級生たちと連絡がとれるようになり、同窓会を開催したとの事。

そのとき、中学時代の成績優秀な人は、一流の大企業に就職している。一方、成績不振者、いつも居残り学習をさせられた者が中小企業で社長をやっている。

同窓会の酒の席で一流企業に勤めているかつての優等生たちの話の中心は、社内の上司の愚痴や社内の不満。

そのとき中小企業の社長は、「こいつら、幸せなんだろう。後ろ向きの話ばかりしている。それに引き換え、我々の悩みは、前向きな事。いかに会社を良くしていきたいか。問題は山積みだけれども、明日がある」。

社長曰く、「子供のときの学校の成績の良し悪しでは将来幸せかどうかわからないですね」。

今、幸せであると気づくこと。自分が変わらなければ、周りは変わらない。



一口メモ  
成功の秘訣

### どのような貢献ができるか(1) 貢献へのコミットメント

成果をあげるには、自らの果たすべき貢献を考えなければならない。手元の仕事から顔を上げ目標に目を向ける。組織の成果に影響を与える貢献は何かを問う。そして責任を中心に据える。

貢献に焦点を合わせることで、成果をあげる鍵である。

ところがほとんどの人が下に向かって焦点を合わせる。成果ではなく努力に焦点を合わせる。組織や上司が自分にしてあげることを気にする。自ら持つべき権限を気にする。その結果、本当の成果をあげられない。

「あなたは何をされていますか」と尋ねると、ほとんどの者が「経理部長です」「販売の責任者です」と答える。「他の経営管理者たちが正しい決定を下せるように情報を提供しています」「客が将来必要とする製品を考えています」「社長が行なうことになる意思決定について考え準備しています」などと答える人は稀である。

P.F. ドラッカー著「経営者の条件」(ダイヤモンド社)

週刊五十嵐レポート 毎週月曜日発行 月刊五十嵐レポートダイジェスト  
町コンランチェスター経営戦略塾「会社成功塾」 毎週日曜日 午前10時~12時。  
町コン・ランチェスター経営戦略セミナー 毎月東京開催  
㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5  
03-3659-7703 Fax 03-3659-7077 tigaras@attglobal.net

